

医学教育研究支援センター分析機器部門 分子構造解析研究

新規導入LC/MS/MS システム DiNa-4000 Q TRAPお披露目セミナー

開催日時：2010 年 7 月15日（木）14:00 ～ 17:00

今年3月に納入いたしました4000QTRAPシステムについて、アプリケーション例を中心に紹介します。近年、タンパク質研究、バイオマーカー研究において、特定されたペプチド、タンパク質をマーカーとしての変動を解析するニーズが高まっています。これらは複雑な生体機能を知る上でも非常に大きな手がかりとなり、さらに疾患バイオマーカーの探索、創薬研究においても必要不可欠なものとなっています。従来はウェスタンブロッティングを主に、様々に間接検出し、これを定量していました。

今回、四重極型質量分析装置である4000QTRAPを用い、ペプチド、タンパクの直接微量定量検出の流れをご紹介します。

● 株式会社エービー・サイエックス アプリケーションサポート 青島 理人

1 新規導入 4000 Q TRAP システムの説明会

14:00-15:30

会場：基礎研究棟4階 第4講義室

内 容：4000QTRAP関連基礎情報、具体的アプリケーション例の紹介
定 員：不 問
受 講 料：無 料
申 込：不 要

2 オープン見学会

15:45-17:00

会場：医系研究棟2号館7階 分子構造解析研究室

内 容：デモンストレーション、4000QTRAPシステムでの標準的なペプチド定量分析の流れについて
定 員：10名程度

（申込者多数の場合は所属研究室代表者様1名とさせていただきます）

受 講 料：無 料

申込期間：2010年 7 月12日（月）正午12時まで

申込方法：E-mailで、件名を「4000QTRAP講習会」とし、本文に「所属」「氏名」

「内線番号」を明記の上、taki@med.nagoya-u.ac.jp宛にお申し込み下さい。



企画：株式会社エービー・サイエックス 芋生 進也

お問い合わせ先：国立大学法人 名古屋大学大学院医学系研究科 附属医学教育研究支援センター分析機器部門

瀧 健太郎 (Tel:052-744-2406, E-mail:taki@med.nagoya-u.ac.jp)

(<http://med.nagoya-u.ac.jp/kiki/>)